

## 令和3年竹田市教育委員会第8回定例会 会議録

- 1 開催日時 令和3年8月5日（木）午後3時から
- 2 開催場所 竹田市役所3階会議室5
- 3 出席委員  
教育長 志賀 哲哉  
1 番委員 賀籠六尚樹  
2 番委員 甲高 幸一  
3 番委員（教育長職務代理者） 佐藤 恵  
4 番委員 吉野 聖子
- 4 欠席委員 なし
- 5 本定例会に説明のため出席した者の職・氏名  
教育総務課長 後藤 惟稔  
学校教育課長 渡邊 早苗  
生涯学習課長 工藤 直樹  
まちづくり文化財課長 古田 卓  
竹田中央学校給食共同調理場長 後藤 一郎  
歴史文化館長 佐藤 晃洋  
事務局員 教育総務課参事 大塚 聡子
- 6 議事日程  
(1) 会議録の承認 第7回定例会会議録  
(2) 教育長報告  
(3) 審議事項  
議題第27号 令和3年度竹田市教育費予算（9月補正）要求書について  
議題第28号 教育財産の用途廃止について  
議題第29号 教育財産の用途廃止について  
議題第30号 竹田市立学校児童生徒就学援助費補助規程の一部改正について  
議題第31号 竹田市修学旅行等中止に伴うキャンセル料等補助金交付要綱の制定について  
議題第32号 令和3年度竹田市教育行政に関する点検評価報告書について  
議題第33号 令和4年度使用教科用図書の採択について  
(4) 報告事項  
報告第10号 令和3年度竹田市教育費予算（7月補正）について  
(5) 審査事項 なし  
(6) 協議事項  
(1) 幼稚園・小学校運動会、中学校体育大会について  
(2) 竹田市教育長・教育委員学校訪問について  
(7) 連絡事項  
(1) 8月幼・小・中行事予定表  
(2) 8月教育委員会関係日程（予定）  
(3) 今後の主な予定  
(8) その他 各課から  
(9) 教育委員からの提案・意見
- 7 議事次第 別紙のとおり

[開会時刻：午後3時]

後藤教育総務課長	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条に基づき、委員会が成立していることを報告いたします。以上です。
志賀教育長	ただいまから、令和3年第8回定例会を開会します。第7回定例会の会議録は、すでにお配りしておりますが、質疑修正等ありましたらお願いします。では、会議録を承認願いますか。
委員	(「はい。」の声。)
志賀教育長	会議録に署名をお願いいたします。  (署名)
志賀教育長	次に、教育長報告をお願いします。教育総務課長。
後藤教育総務課長	はい。教育長報告です。 7月5日、竹田市教育委員会第7回定例会、6日、第6回校長所長会議、今後の学校のあり方説明会久住中と都野中で、7日は白丹小学校で行っています。8日、直入幼稚園の今後の在り方について、保護者の方に説明を行っています、9日学校支援センター運営協議会、13日B&G財団2021年度修繕助成決定書授与式、14日県知事と竹田市長の政策調整会議、竹田市社会教育委員会、15日第1回学校給食運営審議会、今後の学校のあり方説明会久住中で、16日直入中で行いました。20日、第6回くじゅうの山絵画コンクール作品審査会、21日今後の学校のあり方説明会菅生小で、26日中学県総体、今後の学校のあり方説明会城原小で、27日、定例課長会議、第1回竹田市放課後子ども教室コーディネーター会議、滝廉太郎記念音楽祭第1回実行委員会、28日、県中学総体陸上、竹田市議会第4回臨時会、29日、県中学総体陸上、30日、要保護児童対策地域協議会代表者・実務者合同会議、なおいりこども園訪問、竹田市健康づくり推進協議会、8月2日、九州大会出場報告 久住中 藤本夕梨花さん、4日子ども交流集会、声楽コンクール運営諮問委員会、本日5日、第2回行財政改革推進本部会議、教育委員会第8回定例会、直入幼稚園の今後の在り方について地域説明会を行います。以上です。
志賀教育長	教育長報告に対する質疑等ありませんか。甲高委員。
甲高委員	はい。学校のあり方説明会ということで、地域の方々PTA全体ということで話をさせていただいて、いろいろご意見をいただいていると思いますが、久住中、都野中、白丹小おおまかでもいいですが、どういうご意見があったかお聞きしたいです。答えられる範囲で大丈夫ですのでお願いをしたいと思います。
志賀教育長	各校の様子について、教育総務課長。
後藤教育総務課長	直入中学校には6月28日にPTAの役員会をしました。これについては、人数が少なくなったことに対して仕方がないという声と、立場上どういったこと

を判断すればいいのか悩んでいるということが出ました。久住中のPTA役員会においては、交通手段について、そして地域への説明会のあり方、若い世代の声を反映させたい、統合するにあたって、その統合先のところと事前交流を盛んにしてほしい。制服、体操服等の問題。合併の5年度6年度のタイミングはそれぞれ個別なのはなぜかという理由。生徒数が増えて教員が増えるのか。最終決定はいつなのかというところです。久住中については、PTA全体も説明を行いました。給食のことについて食育のことが出ました。バスの乗降場所についてはどうなるのか。スピード感を上げれば令和4年にはできないのか、というところ。小学校の保護者には説明会はしないのか。部活の選択ということで、竹田中学校に行けば部活が増える。その時は久住中にある部活が竹田中にはないけど、それは作ることは可能か。アンケートのことについての質問もありました。直入中学校全体の部分については、やはり通学のこともありました。統合ありきなのかというところと、それと少人数のよさがある。その中でなぜ統合なのか、なぜ統合先がもう決まっているのか。そういったご意見。賛成の中では少人数ではなくて、ある程度の社会性を身につけるためには、集団というのが必要ではないかというところで統合賛成の意見というのがありました。地域の将来性ということで、その直入の地域で、将来が明るくなるようなそういった未来を語って欲しいという意見もありました。都野中については、移住に対するところの、学校がなくなると移住者がいなくなるのではないのか。跡地利用で地域活性化の起爆剤となった例はなかなかないので、そういった部分はどうなるのか。統合に賛成の方については、T授業などの工夫をしていただいた。新しい友達を作ったり、縦社会の形成を覚えたりするはずであると言う意見もいただいております。小学校ですが、菅生小学校においては、何をもちいて最終決定をするのか。通学手段、そして、今中学校が路線バスを使っているが、小学生がそういった利用をすることはちょっと心配であるということ。この人数になれば、小学校の統合というのは仕方がないのではないのか。菅生小学校は令和6年度のタイミングとなっていますけど、それはもう少し早くならないかという意見も出されております。そして、未就学児の保護者への説明、つまり、将来、小学校に上がる保護者に説明はしないのかとかということ。菅生小が残った場合の長寿命化の施設改修はどうなるのか。宮城台小学校の時の統合のことを詳しく聞きたいという意見。南部小のPTAとの話し合いはいつ頃できるのか。城原小については、統合の目安というのは、なぜ、どこで、決まったのか。20人程度というところを説明しています。今後地域と話し合いをするのか。賛成反対の意見を聞いたり、いろんな地域との意見交換ができればよい、話し合いが大事であるという意見。ここでも宮城台小学校の竹田小学校への統合のときの様子はどうだったのかというご意見をいただきました。うまく馴染めるか不安であるということで、交流事業を多くして欲しいというご意見であります。白丹小については、役員ではなくて、最初の第1回目が、すでに保護者全体ということでありましたので、今回は意見を述べる会であるということの中での意見が多く出されました。将来的には統合というの、仕方がないと思っているけれども、役員としては、ある程度の覚悟を持って地域のひととの説明をしなければならぬということでありましたので、そこは教育委員会がしっかりと説明をさせていただきますということを伝えております。ここでもやはり宮城台小学校の統合についての検証はどうなのかというご意見が出されました。竹田中に行く場合、これは中学校に対する意見ですけれども、その中で白丹地区の子供たちが2、3人の子供になってしまうけれども、その時

は行けるのか不安であるので、交流事業をやってほしいということ。白丹小、久住中が白丹地区から無くなるということへの不安があると。そして、統合は急ぎ過ぎないか。白丹地域のコミュニティのことが心配されるという声もいただいています。概要については以上ですが、その他多くの意見をいただいています。それに対して一つ一つ、丁寧な説明を心がけてきました。大体1時間半もしくは2時間を超える説明会ということで、今まで延べ十何回か開いてきています。以上です。

志賀教育長

統合については子どものために急いで欲しいとか、致し方ないとか、地域コミュニティの核として残すべきだとか、それぞれの、意見を丁寧に聞きながら進めているところです。よろしいでしょうか。その他ありますか。それでは、次に移ります。本日の審議事項は7件です。まず議案第27号令和3年度竹田市教育費予算9月補正要求書についてですが、最初に課ごとに説明をお願いしまして、全部の説明が終わってから質疑を受けたいと思います。最初に後藤教育総務課長。

後藤教育総務課長

令和3年度竹田市教育費予算（9月補正）要求書についてです。教育総務課からご説明いたします。歳入については、竹田南部中の学校林に売り払いによる収入がありましたので、受け入れをしています。歳出です。教育委員会諸費ですが、6月5日に退任しました教育委員の報酬の日割り分を要求しています。教育委員会事務局費です。会計年度任用職員の共済費の不足分を計上しています。小学校管理諸費ですが、竹田小の図書室の空調の取り換えをするための設計委託費と工事費を計上しています。中学校管理諸費です。竹田南部中学校パソコン教室の空調取り換えに伴う設計委託料と工事費並びに学校林収益の分収7割分の9万1千円を補正要求しています。

志賀教育長

次に、渡辺学校教育課長。

渡辺学校教育課長

はい。3ページをご覧ください。歳出の事業名は外国語指導助手招致事業費でございます。ALTと呼ばれる外国語指導助手ですが、通常3名体制で臨んでおりますが現在は1名です。6月19日付で1名が退職しましたので、次の方を招致するための予算を要求しております。以上です。

志賀教育長

工藤生涯学習課長。

工藤生涯学習課長

4ページをご覧ください。歳出の上から、青少年教育事業費は、8月上旬に予定しておりました、子ども祭りIN直入が中止となったため報償費、消耗品費あわせて9万5千円の減額です。久住公民館運営事業費は、屋上のトップライトドームの取替5万2千1千円、楽屋通路の雨漏り修繕5万5千9千円。直入公民館運営事業で7月4日の落雷による内線電話故障の修繕費用として2万7千5千円を要求しています。この修繕費用については、緊急に施工しなければならなかったため、財政課に事前協議の上、財政課の修繕費から支出済みで9月補正後に科目更正の予定です。この後の説明にも「科目更正」が2件出てきますので、「科目更正」について説明します。通常の前算執行については、前算計上されている費目から支出していきませんが、前算が不足する場合、一時的に前算執行できる費目から支出しておいて、前算がついて、現在支払いしている費目が

ら、予算のついた費目へ支出科目を更正するものです。緊急時の予算執行上の措置です。続いて佐藤義美記念館運営管理費で、平成10年に開館し、20年以上経過しており、ベランダの支柱が腐食しており、建物の安全管理上の修繕料6万6千円を要求するものです。次にあ祖母学舎運営管理費で、商工観光課を中心に事業展開を行っている「祖母山麓エリア再生プロジェクト」で、拠点となる宿泊施設の環境整備を行う予定です。具体的には、現在、W I - F I はランチルームに近い場所でのみ使用できる状況で、今回委託料として55万1千円を要求し、全館で利用できる環境整備を行い、利便性の向上を図ることを目的にしております。簡易宿泊所管理運営費では、ドイツ村のボイラー施設維持管理委託料5万5千円及び給湯配管ラインポンプ取替15万7千円、女湯混合水栓取替10万7千円、止水バルブ取替18万4千円と浄化槽マンホール蓋等取替17万5千円の2件については緊急に施工しなければならなかったため、9月補正後、科目更正を行うようにしております。次に保健体育総務諸費は、市の単独運営費補助金としてドリームゲームズ I N おぎに20万円を6月補正で計上いたしましたが、大会中止のため全額を減額しております。以上でございます。

志賀教育長

次に、古田まちづくり文化財課長。

古田まちづくり文化財課長

はい。5ページをご覧ください。竹田市では、企画情報課主管により、企業版ふるさと納税を募集しています。その募集対象プロジェクトのひとつである日本最強の城『岡城』見える化プロジェクトに対しまして、大分市三佐の株式会社テクノコンサルタント様から100万円のご寄付をいただきました。7月6日にその寄附金贈呈式があったところです。目的を決めての寄附ですので、その流れ通り、岡城の伐採に活用させていただくこととしておりまして、歳出財源につきましても100万円の増額を要求しております。なお、歳入については、企画情報課の方での受け入れとなっております。以上です。

志賀教育長

後藤学校給食調理場長。

後藤学校給食共同調理場長

はい。今回歳入についてはございません。次に歳出の方ですが、39千円につきましては久住調理場での食育教育授業で使用するカラー印刷資料分として、既存の予算に増額補正するものです。また中央調理場においては、配送車2台分の冬用タイヤが277千円、議会用のタブレットに伴うインターネット使用料のプラン変更分14千円です。そして、配送車の車検用重量税、2千円の増額ということになります。よろしくお願い致します。

志賀教育長

次に、図書館について後藤教育総務課長。

後藤教育総務課長

はい。歳出ですが、会計年度任用職員の12月の期末手当の不足分が生じるので、9月において補正をするものです。以上です。

志賀教育長

以上で、説明が終わりましたので、質疑を受けます。2ページ教育総務課の補正予算に、質疑ありませんか。甲高委員

甲高委員	はい。竹田南部中学校の学校林については、これは杉だけ、学校林だけで、土地は関係ないですか。
後藤教育総務課長	はい立木だけの収入です。
志賀教育長	よろしいでしょうか。他にないですか。ないようですので学校教育課についてありませんか。4ページ生涯学習課について。5ページまちづくり文化財課について、6ページ給食調理場について、7ページ図書館について。ないようでしたら、議案第27号を承認してよろしいですか。
委員	(「はい。」の声。)
志賀教育長	承認されました。次に、議題第28号及び議題第29号教育財産の用途廃止について、2件合わせて、まちづくり文化財課長説明をお願いします。
古田まちづくり文化財課長	はい。それでは3ページ4ページをご覧ください。議題第28号、29号でございます。教育財産の用途の廃止について関連がございますので、一括してご説明させていただきます。本件は、文化財管理センター内の体育館と、それと付帯となっております屋外トイレの用途廃止についてのご提案です。まず28号の体育館は現在倉庫として使用されておりますけれども、昭和39年の建設から57年を経過しており、老朽化が著しく耐震化の改修も施されておられません。安全性やコスト面に照らしまして、今後活用していくのが難しい物件であるということで判断いたしまして、教育財産としての用途を廃止をして普通財産とすることをご提案です。同様に29号の屋外トイレにつきましても、昭和62年の建設から34年を経過して老朽化しております。またこのトイレにつきましても、ダム事務所がここに入っていた当時までは活用されておりましたけれども、現在は実際にはほぼ使用されていないというのが状況であります。いずれの物件につきましても用途廃止後、普通財産として財政課に所管替えをして解体をするという計画となっております。以上でございます。
志賀教育長	はい。意見、質疑等ありませんか。ないようでしたら、議題、第28号及び29号を承認してよろしいですか。
委員	(「はい。」の声。)
志賀教育長	承認されました。次に、議題第30号竹田市立学校児童生徒就学援助費補助規程の一部改正についてです。学校教育課長、説明をお願いします。
渡邊学校教育課長	はい。5ページをご覧ください。議題第30号竹田市立学校児童生徒就学援助費補助規定の一部改正についてでございます。これまで、5ページにありますように、9項目について、補助をしてきたものでありますが、それにプラスしまして、オンライン学習通信費も追加する所要の改正を行うものでございます。ご理解いただければと思います。お願いします。
志賀教育長	意見、質疑等ありませんか。ないようでしたら、議題第30号を承認してよろしいですか。

委員 (「はい。」の声。)

志賀教育長 承認されました。次に、議題第 31 号竹田市修学旅行等中止に伴うキャンセル料等補助金交付要綱の制定についてです。学校教育課長。

渡邊学校教育課長 議題第 31 号竹田市修学旅行等中止に伴うキャンセル料等補助金交付要綱の制定についてでございます。昨年度も提案しましたが、昨年度末でその効力を失ったものですから、今年度のものを作成したところでございます。よろしくお願いいたします。

志賀教育長 意見、質疑等ありませんか。ないようでしたら、議題第 31 号を承認してよろしいですか。

委員 (「はい。」の声。)

志賀教育長 承認されました。次に、議題第 32 号令和 3 年度竹田市教育行政に関する点検評価報告書についてです。教育総務課長説明をお願いします。

後藤教育総務課長 はい。令和 3 年度竹田市教育行政に関する点検評価報告書についてでございます。皆様のお手元にお配りしておりますけれども、案ということでお配りしております。提案理由として、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条第 1 項の規定に基づき、竹田市教育行政の点検評価報告書を作成するものです。前半については、評価の概要、委員会の運営・活動状況について掲載しております。19 ページ以降にそれぞれ長期総合教育計画に基づいた令和 2 年度においての実施・施策の評価を行っております。最後に 60 ページ以降で外部評価委員の山崎先生と田北先生に評価講評をいただき、そのあとのページで「おわりに」として令和 2 年度を振り返ってのまとめと今後に向けての課題提起とします。委員の皆様には、報告書の内容について、かなりボリュームがありますので、今後内容を見ていただき、何かございましたら次回定例会までにお知らせいただければと思います。以上です。

志賀教育長 ご質疑はありませんか。特にないようです。次に、議題第 33 号ですが、本議題は教科用図書の採択に関する事なので非公開審議としたいと思いますが、よろしいですか。それでは、竹田市教育委員会会議規則第 15 条第 1 項の規定により、非公開とします。なお進行の都合上、すべての協議が終了してから審議いたします。では次に報告事項に移ります。報告第 10 号竹田市教育費予算 7 月補正について説明をお願いします。まず、教育総務課長。続いて学校教育課長説明をお願いします。

後藤教育総務課長 7 月 28 日議会臨時会にて承認された補正予算についてです。教育総務課からご説明いたします。歳入については、教育費国庫補助金で歳入補正額は、16 万円です。内容は幼稚園費の中で大分県教育の質向上のための緊急環境事業補助金です。次に歳出です。小学校管理諸費です。中学校管理費も同じ内容であります。GIGA スクールを行うにあたり豊の国ハイパーネットワークの教育ネットワークの割り当ての VLAN というのがありますが、全市町村が使用するにあ

り、情報の渋滞がおき速度が遅くなったり、停止したりするため、新たな LAN に移行するために工事が必要なためその費用の予算であります。次に幼稚園費です。コロナ対策の感染拡大防止の消耗品購入に必要な経費です。以上です。

志賀教育長

続いて、学校教育課長。

渡邊学校教育課長

はい。3 ページをご覧ください。歳入につきましては、新型コロナウイルス感染症対策対応地方創生臨時交付金として 8,081 千円。歳出としましては、そこに書いてありますように小学校教育振興諸費、中学校教育振興諸費としまして、2 学期、小中学校ともに県内 1 泊で修学旅行の実施を計画しておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、やむなくキャンセルせざるをえなくなった場合、本来、保護者が負担することとなるキャンセル料について、その経費の全額を支援するために予算計上し、承認されたところでございます。以上です。

志賀教育長

意見、質疑等ありませんか。ないようでしたら、報告第 10 号を承認してよろしいですか。

委員

(「はい。」の声。)

志賀教育長

承認されました。次に移ります。協議事項について。教育総務課長説明をお願いします。

後藤教育総務課長

はい。協議事項です。二つあります。一つ目が、幼稚園・小学校運動会、中学校体育大会についてです。二つ目が、教育長、教育委員の学校訪問についてということで、2 ページ 3 ページに日程等を書いています。運動会については、時間等書き加えたものを 9 月定例会で再度提案いたします。出席できない等の場合は、早めにお知らせいただきたいと思います。学校訪問の日程については、8 月の校長会議で提案をいたします。学校によって変更する場合は、9 月定例会で再度提案をさせていただきたいと思います。去年は、昼食はお弁当でありましたけど、今年は、給食にしたいと思いますので、よろしくをお願いします。以上です。

志賀教育長

質疑等ありませんか。ないようですので連絡事項をお願いします。教育総務課長。

後藤教育総務課長

連絡事項です。まずは(1)の8月幼・小・中行事予定表です。2 ページをご覧ください。8月4日竹田子ども交流集会(久住で開催)、6日全校出校日、10日から13日TSH、学校は閉じます。20日、荻小で親子美化作業、21日親子美化作業、祖峰小、菅生小、城原小で空き瓶回収も城原は併せて行います。22日、親子美化作業、竹田小、親子草刈り作業久住中で、空き瓶回収菅生小と久住中で行います。25日、始業式、27日、親子美化作業並びに空き瓶回収白丹小、親子草刈り作業、緑ヶ丘中、都野中で、31日修学旅行久住中、都野中、竹田中です。次に(2)の8月教育委員会関係日程(予定)です。3 ページです。8月2日九州大会出場報告、8月4日こども交流集会、声楽コンクール運営諮問委員会、5日、第2回行財政改革推進本部会議、教育委員会第8回定例会、直入幼稚園の今後

の在り方について、11日、第5回山の日記念全国大会おおいた2021、14日成人式、17日今後の学校のあり方説明会、竹田中、南部小PTA役員対象に行います。19日、第7回校長・所長会議、令和3年度大分県市町村教育長協議会、20日、今後の学校のあり方説明会久住小PTA役員対象、23日地方創生検証会議、24日第1回竹田市表彰委員会、25日、第17回人権を守る市民の集い、27日、定例課長会議、31日、今後の学校のあり方説明会直入小PTA役員対象に行います。(3)今後の主な予定です。①教育委員会第9回定例会、9月6日(月)場所は市役所本庁3階会議室5、②教育委員会第10回定例会10月5日(火)場所は本庁2階庁議室で行います。時間は15時からです。以上です。

志賀教育長

はい。質疑等ありませんか。では、その他、各課からお知らせ等、お願いします。まず教育総務課長。

後藤教育総務課長

はい。教育長報告の中で、今まであった学校の今後のあり方ということでの、説明会の内容を概要ということで、説明させていただいております。今、8月の教育委員会日程というところで、いくつかPTAの役員の説明会というところのスケジュールが入っております。これは例えば、8月17の日は、竹田中と南部小がありますけども、これは統合先の案として出ているところの、PTAの役員に、今こういった話をしているんですよというところを説明をするというところがございます。これは南部小のPTAもそうでありまして、久住小のPTA、そして直入小のPTAについては、将来行くだらう、中学校の、統合についての説明をしたいということで、役員の方にまずは、説明に行きたいということで、この日程を入れているというところでもありますので、今後も、またそれぞれの保護者の皆さんに、説明をする予定、そしてまた、さらに進めば、地域の皆さんにも説明していきたいと。丁寧にしていきたいと思っておりますので、教育委員の皆様方にも、いろんなご意見が入ってくると思っておりますが、ご理解をお願いしながら、対応していただければというふうに思っています。

志賀教育長

次に渡辺学校教育課長。

渡辺学校教育課長

学校教育課からは、3点お伝えします。まず1点目は、「第46回子供交流集会」が、昨日、久住中学校で行われましたので、簡単に報告させていただきます。市内17校ある小中学校の児童生徒会役員2名ずつ、合計34名が一同に会して、交流を行う集会です。前半は、学校及び児童生徒会のよさや課題をグループに分かれて話し合いました。後半は「竹田をプロデュースしよう」という内容で、まず自分の校区の魅力を紹介しそれぞれのよさをもとに、竹田のよさを生かした企画を考え、プレゼン発表するという内容でした。市から貸与されたタブレット端末を全員が持ち、それぞれプレゼンを作成して臨んでおりました。各教室の大型提示装置に映し出して伝え、また話し合ったことを、タブレットで作成し、最後全員の前でプレゼンをしたという、これまでなかった姿を見ることができました。各学校での自治活動に繋がる交流をすることができたと思っております。2点目は、先月の定例会で速報をお伝えしました大分県の学力調査の結果の詳細がわかりましたので、机上にお配りしております。先月は、3教科すべてで、小学校であれば偏差値50を超えておりますとお伝えしましたが、これは詳細ですので、知識と活用に分かれたものを出しております。合計では、すべてが50を超えておりますが、細かく分けると、算数と理科の

活用が届いておりません。2枚目をご覧いただければ、各教科とも平成31年度は大変厳しい結果でそこから随分挽回してきたということがわかっていただけるかと思えます。この調子でしっかり取り組みは続けていこうと思えます。次に中学校でございます。朱書きの部分が、全国、届かずというところでございますが、最後に、経年変化を載せております。50が偏差値、全国の標準スコアとして見ていただくと、国語等、随分頑張っているところがわかると思えます。ただし、英語が課題ですので、早速、英語の先生方に集まっていただき、研修会を持ったところでございます。しっかりと力を入れて、また小中交流も大事にして取り組みたいと思えます。最後は、少年の主張の大分県大会が本年度も開かれます。「少年の主張」というのは、中学生の意見発表会です。8月20日に、本年度は中津において選ばれた10名が集まって意見発表を行います。本年度は10人のうちの4人が竹田市から選ばれたということです。南部中が2名、直入中が2名になっておりますが、佳作には、緑が丘中学校の生徒も選ばれております。当日は聞きに行き、中学生の率直な意見を皆様にお伝えできればと思えます。以上です。

志賀教育長

工藤生涯学習課長。

工藤生涯学習課長

はい。生涯学習課から2点ございます。まず、グランツたけたで8月14日（土）に予定しております成人式について、昨今の新型コロナウイルスの急激な増加により、感染拡大防止のため、式典の規模を縮小して実施します。出席者は土居市長、藤田副市長、志賀教育長、県内に在住の成人式実行委員11人のみで、来賓もお呼びしておりません。皆様方も大変申しわけありません。式典の様子は、後日ホームページ上に掲載いたします。成人証書及び記念品は、8月17日（火）から9月30日（木）の間に、各中学校が所在する各支所及び生涯学習課で希望される方にお渡しします。市外出身者の方は、現在お住いの地域の各支所及び生涯学習課で受け取りいただきます。保護者の方が代理で受け取ることもできます。2点目です。9月11、12日に開催される第74回県民体育大会は、明日8月6日、県の実行委員会で開催の有無が決定される予定です。以上です。

志賀教育長

古田まちづくり文化財課長。

古田まちづくり文化財課長

はい。さきほど、株式会社テクノコンサルタント様からの寄附をいただいた件については申し上げましたが、もう1件 「明治安田生命クオリティオブライフ文化財団」による「地域の伝統文化」助成事業において、当市の阿鹿野獅子保存会の道具整備の一部として助成を頂きました。これは7月8日に贈呈式がございました。全国からの申請79件に対し、43件の採択があったもので、県内は2件であります。少子高齢化で各地の民俗芸能保持団体が活動を休止や縮小を余儀なくされる昨今の状況化において、地域外の会員の募集・女性会員・練習会の開催など、後継者の確保や育成の工夫をし、民俗芸能の継承を図っていく取組みが評価され、今回の助成採択となりました。50万円を太鼓の修理に使用することになっております。伝統文化継承にあたって、大変ありがたい助成で、会長はじめ会の皆様もとても喜んでおられましたこと、ご報告いたします。以上です。

志賀教育長

佐藤歴史文化館長。

佐藤歴史文化館長

はい。歴史文化館では、お手元にチラシを配らせていただきましたが、8月22日まで、企画展「草刈樵谷～豊後南画、最後の巨匠～」展〔1〕を開催しております。生誕130年を迎える今年、竹田市名誉市民でもあります草刈樵谷さんの代表作を2回に分けてご覧いただく企画展の第1回です。1942年に新文展初出品・初入選作であり、審査員であった福田平八郎から好評を得た、竹田市立竹田小学校旧蔵の「奔瀨図（ほんらいず）」をはじめ、51点の作品を展示しております。コロナ禍ではありますが、市内の皆様をはじめ多くの方々に御来場いただいております。市民をはじめ多くの皆様にご覧いただきたいと思っております。

続いて、8月28日からは、企画展「魅惑のくじゅう～入山公、くじゅうと芸術・文学～」展を開催します。第5回「山の日」記念全国大会が大分県で開催されることに因んで、人馬鞍に乗って大船山に登っていた第3代藩主・中川久清に関する資料や、様々に描かれた“くじゅう”をご覧いただくように準備を進めているところです。よろしく願いいたします。

志賀教育長

後藤給食調理場長

後藤給食調理場長

はい。先般、8月3日付けで大分合同に載った直入調理場の件ですが、皆さん方には大変ご心配いただき、申し訳ありません。若干報告も含めまして説明をさせていただきたいと思っております。皆さん方へのアナウンスは、今回が最初でございますが、市におきましては、数年前より協議をしていた内容でございます。内容としましては、建物の老朽化と加えまして児童・生徒の減少化ということで、来年の3月末をもって閉鎖という形の内容でございます。新年度からは、中央の方で給食提供を行うことで、新聞には掲載されております。直入調理場の施設としましては、平成8年に建てられ、翌9年1月から皆さん方に給食提供しております。当時は、200食を提供していたのですが、現在、子ども達の数が約130人になっており、教職員の方々を入れて170人程度となります。中央になりますと今より距離が当然長くなりますので、若干冷めるのではと心配されております。それにつきましては、今後食缶を二重構造に交換し対応させていただきたく、その分も含め予算要求等を議会にお願いさせていただきたいと考えております。並行して、学校及びPTA保護者様等には、説明会等で更なる安心安全な給食を提供したい旨も説明したいと考えております。

併せまして、長年の懸案事項であります、給食費の統一が管内できておらず新年度から統一することで、それも含めまして学校及びPTA保護者様には、説明をさせていただき12月に条例改正をし、その前の教育委員会の定例会に皆様方をお願いし説明したいと考えております。時間も限られておりますので、学校様等には既に連絡を取らせていただいたところもでございます。補足説明ですが、よろしく願いいたします。

志賀教育長

図書館について教育総務課長。

後藤教育総務課長

特にございません。

志賀教育長	はい。では今各課からお知らせ等ありましたが、意見、質問等はありませんか。それでは、教育委員の皆様から意見、感想等があればお願いします。賀籠六委員からお願いします。
賀籠六委員	コロナワクチンについてですが、先日、子供にも接種券が届きました。先生方の接種状況というか、接種率等は教育委員会の方で把握しているのであればどれぐらいの割合なのかを、教えていただきたいと思います。
志賀教育長	では、回答は皆さんのご意見お聞きした後に一括して行います。続いて甲高委員をお願いします。
甲高委員	特にありません。
志賀教育長	はい、佐藤委員。
佐藤委員	はい。教育長報告の中で聞きそびれてしまいましたが、今日直入幼稚園の説明会があるということですが、7月30日になおいりこども園を訪問されていますが、これは閉園に伴っての訪問だったのか、どういう内容だったのかをお願いします。
志賀教育長	では、吉野委員。
吉野委員	はい。直入調理場の件で、地元の住民や保護者にとっても関心の高い案件だと思います。調理場の老朽化や児童生徒の減少というのは数年前から把握されていたと思いますが、今年度この時期に結論に至ったその最終的なきっかけを知りたいと思います。保護者に説明会を開いていただけるとのことですので、その場でもきっと意見が出るとと思いますが、長年にわたって地域から地産地消ということで食材の提供を手厚く受けていたり、栄養教諭の先生による内容盛りだくさんで特色ある食育教育を継続的にたくさん実施していただいている、これらについて、調理場がなくなると、果たして良い質を保って継続していかれるか大変不安になるのではないかと思います。美味しくて安心安全な給食というのは、子供たちにとっても本当に楽しみにしている、自慢というか誇りの一つだったので、本当に残念です。また丁寧に説明していただけるようお願いしたいと思います。以上です。
志賀教育長	はい。では主に3点、教員のコロナ接種についてと、なおいりこども園の訪問の内容について。それから直入調理場についてですね、この時期にこういうふうに決まった理由、それから地産地消、食育、今後のそれらの継続についてということですので、回答をお願いします。まず、コロナのワクチン接種について、学校教育課長。
渡邊学校教育課長	はい。コロナワクチンの教職員の接種状況については、正確な数字が今わかりませんので、早急にお伝えしようと思いますが、ほぼ終わっております。県職員だけでなく、市の会計年度任用職員、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー、指導主事等々すべて該当しているので、調整をし打っていただいた次第です。しかしながら、本人のお考えで接種しないという方も聞い

ておりますので、具体的な数字を、できるだけ早くお伝えできるようにします。以上です。

志賀教育長

よろしいでしょうか。では、こども園について、教育総務課長。

後藤教育総務課長

今日の6時半から直入幼稚園で、地域の方、5歳以下の保護者を含めた説明会をすることを、スケジュールの中でお知らせいたしましたけれども、その前に、在園者の保護者説明会、7月8日に行っております。その時に、こども園のことについて意見が出されました。平成29年の時に、直入幼稚園の存続か閉園かという話をした時も同じように、こども園の話が出ました。平成28年からこども園が設立しております。これは、1号認定の幼稚園機能を持つということで認定されたこども園であります。今日説明会をするにあたって、前回の保護者説明会の中でその意見が出ましたので、今現在のなおいりこども園の状況と、その1号の幼児教育機能というところの部分の説明を受けにこども園を訪問しました。園長ら2人からお話を伺いました。その中で、教育要領については、毎年見直しをしながら、より良い方向で行っているというところ、そして、集団での体験活動が大事であるので、そういったところも大事にしているという説明を受けました。今日説明会を行う中で、こども園の内容が多分出ると思いますので、そういった事例の今の状況を知っておかないと、そこは説明ができませんので、それで訪問したということでございます。

志賀教育長

よろしいでしょうか。では、最後に給食調理場長。

後藤給食調理場長

はい。吉野委員さんのご質問ですが、先般の議員全員協議会や、いくつかの学校を回る中で、直入は食育や地域との繋がりがあるといふご意見もいただいております。また、こだわりの献立や給食作りをしているとも聞いております。今後、それを中央で同じものとなりますと、食数や調理等も関係しますので、正直なところきびしいかもしれません。一度整理する必要があるかと思っておりますので、ご理解いただけるよう丁寧な説明を心掛けたいと思っております。次に時期の問題ですが、皆さん方へのアナウンスは、今回が初めてでございますが、事務局段階や行革の会議の中では、ここ数年前より老朽化等により統合というのには必要ではないかと協議されてきたところですので、ご理解をいただきたいと考えております。よろしくお願いたします。

志賀教育長

今後丁寧な説明をしなければなりませんし、それから、もちろんこういったことになると不安の声は聞かれます。直入の給食は評判がいいということも聞いています。ただ中央で作っている給食は不味いということでもありません。地産地消ということになりますと、どれぐらいの頻度で出されているかわかりませんが、直入だけで出ている川魚とかは、今後、中央でも同じものということにはならないかもしれません。けれども第一に考えなければならなかったのが老朽化によるリスクです。異物混入等のリスクを減らすということが一番大切なことで、安心安全な給食を提供するためにこのような方針を出していますのでご了承ください。よろしいでしょうか。

後藤教育総務課長

すいません。行革というのは、庁内の中で行財政の改革と協議する会議いうのがあります。施設の見直しとか、財政面の見直しとか、組織等とか、そうい

ったところの見直しをしております。そこの中では以前から、調理場の統合の件出はていて、段階的な、統合というのは必要ではないかというところがあって、老朽化と施設内の設備等のことも含めた中での協議が進んでいたというところでもあります。ですから急にというわけではなく、いろんなタイミングが重なっていますから、何かそういうイメージがあるかと思いますが、そうではなくて、以前からそういった協議はしてきたということでございます。

志賀教育長

ほかに、意見、質問等ありませんか。賀籠六委員。

賀籠六委員

久住の調理場は、築何年ぐらいで何食ぐらい作っているのか分かれば。

志賀教育長

給食調理場長。

後藤給食調理場長

久住調理場については平成 15 年 4 月から給食を開始しておりますので、建てられたのは多分その前だと認識をしております。今の給食が約 300 弱です。

志賀教育長

その他ありませんか。他にないようでしたら、議題第 33 号、令和 4 年度使用教科用図書採択についての審議を、非公開で行います。関係者以外の退出をお願いします。お疲れさまでした。

[閉会時刻:午後4時 10 分]